

# 北勢地域の再生！地方鉄道と大学から発信

受講無料



四日市大学



三岐鉄道

四日市大学総合政策学部 組織経営論 b(経営戦略論)

## 地域連携公開講座「北勢地域と三岐鉄道の活性化」

四日市大学・三岐鉄道も含め、地域の企業は急速に進む少子高齢化のなかで、生き残りをかけて模索を重ねている。本講座は、自動車産業が集中立地しモータリゼーションが進み、昭和後期から平成にかけてライフスタイルまでも大幅に変化し、鉄道への関心が低下している三重県北勢地域を営業エリアとする三岐鉄道を事例として、今後の少子高齢化社会での移動手段として鉄道が維持・発展していくためにどのような方策がありうるのかについて検討しようとするものである。検討にあたっては昨年度本講座の成果を基礎に、まず基礎的な視点について識者の講義を受け、のち少人数に分かれて観光・コミュニティビジネス等地域活性化の視点から、自然資源・歴史資源・鉄道や大学といった社会資源をどう活用できるかという論点を中心に議論を積み重ねていくこととしたい。なお本講座は、三岐鉄道の寄附講座として、昨年に引き続き(社)日本民営鉄道協会の「平成2年度地方民鉄関係事業」として採択を得て開講するものである。



平成2年  
開講日程 9月15日(火)～12月15日(火)までの計14講

現地実習以外は 火曜日10時50分～12時20分

場所 四日市大学 9号館 9101教室 ゼミは別教室となります

費用 無料(事前申込不要)但し18歳以上

主催：四日市大学・三岐鉄道株式会社

- 第1講 9月15日(火) 昨年度本講座の研究成果について、今年度の本講座のねらいについて  
四日市大学総合政策学部 教授 岩崎 恭典  
基調講演「昨年度に続く開講にあたって」  
三岐鉄道(株)取締役会長 日比 義也
- 第2講 9月29日(火) 「ローカル鉄道とまちづくり」  
K2\_project主宰 向後 功作氏 がんばれ!銚子電鉄の著者  
現役の鉄道員
- 第3講 10月4日(日) ボランティアによる貨車修復展示について(現地実習)  
午前9時近鉄富田駅西口集合(昼食各自持参)午後3時頃解散予定  
鉄道省ワ1形5490・10トン積木造有蓋車の修復経過について  
貨物鉄道博物館 理事 南野 哲志氏 日本初、鉄道貨物の博物館  
ボランティアで維持管理
- 第5講 10月6日(火) 鉄道遺産の保存とまちづくり  
地域遺産プロデューサー 米山 淳一氏 鉄道遺産、近代化遺産の権威  
TV出演・著書多数
- 第6講 10月13日(火) 人口流動と国際化の地方再生  
政策研究大学院大学 教授 松谷 明彦氏 著書に人口流動の地方再生  
学」など多数
- 第7講 10月20日(火) 北勢地域のNPO及びボランティア活動の現状と可能性  
四日市大学総合政策学部長 教授・NPO法人市民社会研究所代表  
松井 真理子
- 第8講 10月27日(火) 地域活性化のためのマイクロビジネスの可能性-これからのゼミナールのために  
四日市大学総合政策学部 教授 岩崎 恭典
- 第9講 11月10日(火) 以降、少人数グループに分かれて、ゼミナール形式による検討会
- 第10講 11月17日(火) 第11講 11月24日(火) 第12講 12月1日(火) 第13講 12月8日(火) 第14講 12月15日(火) 検討結果報告会の予定

内容は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承下さい。

講座前半は様々な視点から講師をお招きし、地方活性化・再生に関する知識見聞を広めていただきたいと思います。

講座後半は少人数グループに分かれてのゼミナールを実施し、昨年度の検討結果を踏まえて、さらに具体的内容について検討を行っていただきます。

